

### 3- 7 比較文化史学

#### 研究・教育活動の概要と特色

比較文化史学の範囲や概念は、本来広く多様な要素から成り立っているが、比較文化史学研究室では、教官の専門構成（教授2名）の関係上、中国を主とした東アジア社会・文化史の比較研究、及びロシア・ソ連近現代のアジア・極東政策史の研究に重点を置いている。

院生は文学研究科に所属し、教官2名は東北アジア研究センターから文学研究科には協力講座として参画している。現在院生は前期課程に2名後期課程に1名在籍している。

東アジア及びロシア地域を研究の中心に置くため、中国語・漢文、もしくはロシア語は必須であり、比較文化という観点から英語も必要としている。

中国や韓国、ロシア、アジア・ヨーロッパ・アメリカの研究者と、フィールド調査を含めた共同研究を実施している。

比較文化史学では、中国を主とする東アジアとロシア近代史を主とするシベリア・東北アジアの研究とともに留学生も受け入れ、中国・韓国及びロシアと教育や学術研究の交流を推し進め、東北大学の国際交流の片鱗を担っている。

#### I 組織

##### 1 教員数（2013年9月末現在）

教授：2

准教授：0

講師：0

助教：0

教授：磯部彰、寺山恭輔

##### 2 在学生数（2013年9月末現在）

学部 (2年次以上)	学部 研究生	大学院博士 前期	大学院博士 後期	大学院 研究生
0	0	2	1	0

##### 3 修了生・卒業生数（2009～2013年度）

年度	学部卒業生	大学院博士課程 前期修了者	大学院博士課程 後期修了者 (含満期退学者)
09	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
12	0	0	1
13	0	0	0
計	0	0	1

\* 2013年度は、9月末までの数字

## Ⅱ 過去5年間の組織としての研究・教育活動（2009～2013年度）

### 1 博士学位授与

#### 1-1 課程博士・論文博士授与件数

年度	課程博士授与件数	論文博士授与件数	計
09	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
12	1	0	1
13	0	0	0
計	1	0	1

\* 2013年度は、9月末までの数字

#### 1-2 博士論文提出者氏名、年度、題目、審査委員

佐々木聡、2012年度、「鬼神観から見た中国宗教文化史の研究—漢から唐代を中心—」 審査委員：教授・磯部彰（主査）、教授・佐竹保子、准教授・寺山恭輔

### 2 大学院生等による論文発表

#### 2-1 論文数

年度	審査制学術誌 (学会誌等)	非審査制誌 (紀要等)	論文集 (単行本)	その他	計
09	1	1	0	0	2
10	0	0	0	0	0

11	1	0	0	0	1
12	2	0	1	4	7
13	0	0	0	1	1
計	4	1	1	5	11

\*2013年度は9月末までの数字。ただし、以後の掲載が決定しているものも含む。

## 2-2 口頭発表数

年度	国際学会	国内学会	研究会	その他	計
09	0	0	2	0	2
10	0	1	1	0	2
11	0	1	2	0	3
12	0	1	2	0	3
13	0	1	6	0	7
計	0	4	13	0	17

\*2013年度は9月末までの数字。ただし、以後の発表が決定しているものも含む。

## 2-3 上記の大学院生等による論文・口頭発表の中の主要業績

### (1) 論文

佐々木聡「『女青鬼律』に見える鬼神観及びその受容と展開」、『東方宗教』113号、2009年5月

佐々木聡「『白沢凶』輯校一附解題一」、『東北大学中国語中国文学論集』14号、2009年11月

佐々木聡「『白澤圖』をめぐる辟邪文化の変遷と受容」、『日本中国学会第一回若手シンポジウム論文集』、2012年2月

佐々木聡「中国社会と怪異」、東アジア怪異学会編『怪異学入門』岩田書院、2012年4月

佐々木聡「法藏《白澤精恠圖》(P.2682)考」(中国語)、『敦煌研究』2012年・第3号(中国学術誌)、2012年6月

佐々木聡「『開元占經』の諸抄本と近世以降の傳來について」、『日本中国学会報』第64集、2012年10月

長谷川雄之「隣国ロシアの今を知るー2012年ロシア情勢概観ー(第1回) 隣国ーロシアのいま」『西東京市多文化共生センターNIMIC 通信』No.71、西東京市多文化共生センター、2012年4月。

長谷川雄之「隣国ロシアの今を知るー2012年ロシア情勢概観ー(第2回) 現代ロシ

ア政治－反プーチン集会』『西東京市多文化共生センターNIMIC 通信』  
No.72、西東京市多文化共生センター、2012年5月。

長谷川雄之「隣国ロシアの今を知る－2012年ロシア情勢概観－(第3回) 現代ロシア  
ア政治－極東重視のロシアと今後の日ロ関係』『西東京市多文化共生センタ  
ーNIMIC 通信』No.73、西東京市多文化共生センター、2012年6月。

矢口啓朗, 紹介「Frederick W. Kagan, *The Military Reforms of Nicholas I: The Origins  
of the Modern Russian Army*」『西洋史研究』、西洋史研究会、新輯41号、  
pp.165-174、2012年

渡辺竜太、細谷要、杵淵文夫、原田桃子、長谷川雄之「書評 高田実、中野智世  
編著『福祉』(近代ヨーロッパの探求15)」『西洋史研究』新輯第42号、  
178-188頁、2013年11月。

## (2) 口頭発表

佐々木聡「中国中世の鬼神観と却鬼書—『女青鬼律』と『白澤圖』の比較を通し  
て—」、仙人の会四月例会、2009年4月18日、於慶應義塾大学

佐々木聡「中国中世における『白澤圖』をめぐる辟邪觀念の研究—辟邪書・占  
書・博物書との関係を中心に—」、東アジア恠異学会62回定例研究会、  
2009年11月29日、於京都大学

佐々木聡「P.2682《白澤精恠圖》再考」、復旦大学古代史研究班ワークショップ、  
2010年11月3日、於復旦大学(中国・上海)

佐々木聡「白澤図をめぐる辟邪文化の広がりとその鬼神観」、日本中国学会第1  
回若手シンポジウム、2011年3月26日、於東京大学

佐々木聡「怪異占と辟邪—中国中世鬼神観研究の視点から—」、術数学東京ミー  
ティング2011、2011年9月4日、於大正大学

佐々木聡「中国近世以降における『開元占經』の流傳と受容について」、日本中  
国学会第63回大会、2011年10月8日、於九州大学

佐々木聡「怪異占の諸相と比較分析方法試論—鬼神・占ト・辟邪をめぐる—」、  
東アジア恠異学会第77回定例研究会・特別企画「東アジアの占いと予言～  
未来を読む技、語る声～」、2012年3月4日、於立教大学

佐々木聡「天文占図類書『天元玉曆祥異賦』の成立とその意義」、日本道教会  
第63回大会、2012年11月10日、於名古屋大学

佐々木聡「中国「妖怪」論再考—鬼神観研究から見えてきたもの—」、東アジア  
恠異学会第84回定例研究会、2013年3月16日、於園田学園女子大学

羅莞翎「明清小説における和尚像の変遷—『灯草和尚伝』を中心に—」、中国古典小説研究会 2013 年度大会、2013 年 9 月 4 日、於ホテル京都エミナース  
長谷川雄之「プーチン政権下におけるロシア連邦安全保障会議の機能強化に関する研究」『第 5 回 東北大学東北アジア研究センター学生研究交流会』東北大学東北アジア研究センター、2012 年 10 月

HASEGAWA Takeyuki, “Public Diplomacy in the Asia-Pacific region”, APRU (Association of Pacific Rim Universities) Student Leaders Forum 2013, incorporating Far Eastern Federal University, Vladivostok, Russian Federation, 2013.6.

長谷川雄之「体制転換期の国家安全保障政策決定機構に関する政治制度史的・法制史的的分析—ロシア連邦安全保障会議の発展過程」『東北史学会 2013 年度大会西洋史部会』東北大学、2013 年 10 月

長谷川雄之「第 2 次プーチン政権におけるロシア連邦安全保障会議の動向」『第 6 回 東北大学東北アジア研究センター学生研究交流会』東北大学東北アジア研究センター、2013 年 11 月

矢口啓朗 *BAM Mainline and Transportation of Natural Resources*, Japan-Russia Student Forum 2013, Group B ‘Industrial Cooperation’ (2013/9/26~27, at Tohoku University)  
日露学生フォーラム 2013 分科会テーマ「産業協力」(B)、2013 年 9 月 26~27 日、東北大学

矢口啓朗「1830 年代におけるロシアの外交政策と国際関係—東方問題を中心に—」2013 年度東北史学会大会西洋史部会、2013 年 10 月 13 日、東北大学

矢口啓朗「ウンキヤル・スケレッシ条約(1833 年)に関する一考察」東北アジア研究センター第 6 回学生研究交流会、2013 年 11 月 11 日、東北大学

### **3 大学院生・学部生等の受賞状況**

佐々木聡、日本中国学会賞（哲学・思想部門）、2013 年

### **4 日本学術振興会研究員採択状況**

2009 年度特別研究員（DC2）採用 1 名

### **5 留学・留学生受け入れ**

#### **5- 1 大学院生・学部学生等の留学数**

2010 年 2 月～2011 年 1 月、大学院生 1 名、復旦大学（中国）

2012 年 8 月～9 月、大学院生 1 名、ロシア国立プーシキン外国語大学語学留

学（ロシア）

#### 5-2 留学生の受け入れ状況（学部・大学院）

年度	学部	大学院	計
09	0	0	0
10	0	1	1
11	0	1	1
12	0	1	1
13	0	1	1
計	0	4	4

#### 6 社会人大学院生の受け入れ数

年度	前期課程	後期課程	計
09	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
12	0	0	0
13	0	0	0
計	0	0	0

#### 7 専攻分野出身の研究者・高度職業人

##### 7-1 専攻分野出身の研究者

なし

##### 7-2 専攻分野出身の高度職業人

なし

#### 8 客員研究員の受け入れ状況

なし

#### 9 外国人研究者の受け入れ状況

ハバロフスク国立人文大学教授（ニーナ・ドゥビーニナ）2009年4月1日～6

月 30 日、東北アジア研究センター客員教授

## 10 刊行物

なし

## 11 学会・研究会・講演会・シンポジウム等の開催・事務局等引き受け状況

磯部彰 第 3 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、  
2009 年 7 月 19 日

磯部彰 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化  
国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」セミナー「東アジア出版文化  
の研究」、高麗大学校との共催・運営、ソウル、2009 年 10 月 10 日

磯部彰 第 4 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、  
2010 年 2 月 6 日

磯部彰 第 5 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、仙台、  
2010 年 6 月 5 日

磯部彰 第 6 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、  
2010 年 11 月 21 日

磯部彰 第 7 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、沖縄、  
2011 年 3 月 5 日

磯部彰 第 8 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、  
2011 年 6 月 4 日

磯部彰 第 9 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、箱根、  
2011 年 9 月 12・13 日

磯部彰 第 10 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、  
2011 年 12 月 3 日

磯部彰 第 11 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、富山、  
2012 年 2 月 4 日

磯部彰 第 12 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、  
2012 年 4 月 21 日

磯部彰 第 13 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、  
2012 年 6 月 23 日

磯部彰 第 14 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、  
2012 年 10 月 21 日

磯部彰 共同研究「東アジア近世社会における出版文化の意義」公開研究会、主催、仙台、2012年11月11日

磯部彰 第15回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2013年1月13日

磯部彰 国際シンポジウム 第16回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、仙台、2013年3月9～10日

磯部彰 共同研究「典籍文化遺産の研究」公開研究会、主催、仙台、2013年11月18日

寺山恭輔 ロシア極東研究会、主催、仙台、2009年5月26日

寺山恭輔 プロジェクトユニット「20世紀ロシア・中国史再考」研究ユニット、第1回研究会、主催、仙台、2013年12月26日

## 1.2 専攻分野主催の研究会等活動状況

磯部彰 比較文化史学 史料展覧会「香るむかしのタイムカプセル」、東北大学オープンキャンパス時開催、2010年7月28～29日

磯部彰・寺山恭輔 比較文化史学研究室 史料展覧会、東北大学オープンキャンパス時開催、2012年7月30～31日

## 1.3 組織としての研究・教育活動に関する過去5年間の自己点検と評価

比較文化史学は、文学部の学部には講座を持たない協力講座として活動するため、その認知度は低い。そのため、学部から大学院へ進学する際、東洋史学や西洋史学との差異が鮮明ではなく、入学者に乏しい。一方、研究室の認知度を上げるため、全学教育を毎年担当するとともに、大学院教育を実施する中で本講座を紹介してその役割を周知することによって、国内外の東洋文化史や西洋近代史研究を志す学生に勉学への門戸を開くように努めて来た。組織的な活動では、ロシアや中国・韓国との研究交流を進め、大学及び大学院教育活動全体に一定の貢献を果たしている。また、東アジア出版文化に関する展覧会や研究所等一般公開事業を通して、本学の学生院生のみならず、他大学及び一般市民に情報を発信し、リカレント教育にも努めている。学部のオープンキャンパスに際しても、積極的な研究室紹介を行なっている。

## Ⅲ 教員の研究活動（2009～2013年度）

### 1 教員による論文発表等

#### 1-1 論文



- 磯部彰「关于日本江戸时期诸藩及个人文库烟粉小说的收藏情况」、第四届中国古代小说国际研讨会、第四届中国古代小说国际研讨会大会秘书组、P38-52、2009年8月20日（学会用）
- 磯部彰「高山寺明惠上人及宋代佛教物语」、2009年韩国中国小说学会創立20周年記念国際学術大会論文集、韓国中国小说学会、P17-34、2009年9月19日
- 磯部彰「《江流记》及《升平宝筏》与刊本西游记」、中国典籍与文化国际学术研讨会論文集（一）、中国典籍与文化国际学术研讨会、P78-85、2010年3月8日
- 磯部彰「关于日本江戸时期诸藩及个人文库烟粉小说的收藏情况」、P260-273、『中国古代小说研究』第四辑、中国社会科学院文学研究所·中国古代小说研究中心編、人民文学出版社、2011年2月1日
- 磯部彰「清朝内府戏剧《昇平寶筏》之研究」、『“古典戏曲辨疑与新說”国際学術研讨会論文匯編』、P182-201、2012年12月
- 寺山恭輔「ソ連におけるメディアと検閲～ポリシェヴィキの描くユートピア～：序論」山田勝芳編『東北アジアにおけるユートピア思想の展開と地域の在り方についての総合的研究』（科学研究費（基盤B）「東北アジアにおけるユートピア思想の展開と地域の在り方についての総合的研究」研究成果報告書）山田勝芳編集、P27-71、2009年3月
- 寺山恭輔「外交から見たロシアにおける政策決定過程」『日本国際問題研究所ロシア研究会報告書』2009年3月、P99-119
- 寺山恭輔 論点開示「ロシア・ソ連の国境と国家：対モンゴル、フィンランド政策」（2008年度西洋史研究会大会共通論題『現代連邦制の世界史的位相—解體と統合の諸相—』）『西洋史研究』新輯第38号（2009年11月）、167-176頁。
- 寺山恭輔 第四章「ソ連における検閲」松井康浩[編]『20世紀ロシア史と日露関係の展望—議論と研究の最前線—』、九州大学出版会、2010年3月、87-108頁
- 寺山恭輔「反歴史捏造委員会とロシアにおける歴史観をめぐる闘争」『ロシアの政策決定—諸勢力と過程』2010年3月、日本国際問題研究所、149-165頁。
- Тэраяма Киосукэ, «Советская политика в Монголии в 1930-е годы, Маньчжурский инцидент и усиление вмешательства СССР», С.Папков, К.Тэраяма ред., *Азиатская Россия и сопредельные государства*, Новосибирск, 2013, с.138-198.

Тэраяма Киосукэ, «Советская политика в отношении Синьцзяня в 1930-е годы и японский фактор», С.Папков, К.Тэраяма ред., *Азиатская Россия и сопредельные государства*, Новосибирск, 2013, с.222-251.

寺山恭輔「日本・アジアから見たスターリン体制のソ連」南塚信吾、秋田茂、高澤紀恵編『新しく学ぶ西洋の歴史—アジアから考える』ミネルヴァ書房、2014年4月、284—285頁。

## 1-2 著書・編著

磯部彰『ものがたり東北大学の至宝』第3章（共著）、『東北大学の至宝』編集委員会 編東北大学出版会、2009年1月

磯部彰『清初刊教派宝卷二種の原典と解題—《普覆週流五十三参宝卷》と《姚秦三蔵西天取清解論》—』（編著）、東北アジア研究センター叢書第40号、448頁、2010年2月25日

磯部彰『上海図書館所蔵《江流記》原典と解題』（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、212頁、2010年3月30日

磯部彰『東アジア出版文化研究 ほしづくよ』（編著）、日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」チーム、423頁、2010年3月31日

磯部彰『上海図書館所蔵《進瓜記》原典と解題』（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、204頁、2011年2月21日

磯部彰『高岡市立中央図書館蔵鄭雲林刊《全像三国志伝》原典と解題（上）』（編著）、東北アジア研究センター叢書第42号、792頁、2011年2月25日

磯部彰『高岡市立中央図書館蔵鄭雲林刊《全像三国志伝》原典と解題（下）』（編著）、東北アジア研究センター叢書第44号、700頁、2011年3月1日

磯部彰『旅行く孫悟空—東アジアの西遊記—』、塙書房、272頁、2011年9月1日

磯部彰『《西遊記》画三種の原典と解題』（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班（代表：磯部彰）、P306、2012年3月29日

磯部彰『清朝宮廷演劇文化の世界』（編著）、東北アジア研究センター叢書第49号、東北アジア研究センター、368頁、2012年12月10日

磯部彰『東アジア典籍文化研究』、塙書房、427頁、2013年2月28日

磯部彰『大阪府立中之島図書館蔵《昇平宝筏》』（全10冊）（編著）、東北大学出版会、2,912頁（全10冊合計）、2013年3月28日

寺山恭輔『1930年代ソ連の対モンゴル政策—満洲事変からノモンハンへ—』、東北アジア研究センター叢書第32号、東北大学東北アジア研究センター、128頁、2009年3月

寺山恭輔『ロシア史料にみる18—19世紀の日露関係 第四集』（小野寺歌子、畠山禎 共編）、東北アジア研究センター叢書第36号、東北大学東北アジア研究センター、285頁、2009年3月

寺山恭輔『ロシアの北太平洋進出と日本—『ロシア領アメリカの歴史』より—』（編集、翻訳：斉藤由佳、前田ひろみ）、東北アジア アラカルト第20号、東北大学東北アジア研究センター、237頁、2009年3月

寺山恭輔『ロシア極東の形成—N. I. ドゥビーナ著『プリアムール総督』三部作より—』、東北アジア アラカルト第23号、74頁、2010年1月

寺山恭輔『ロシア史料にみる18—19世紀の日露関係 第五集』（畠山禎、小野寺歌子 共編）、東北アジア研究センター叢書第39号、249頁、2010年3月

松井康浩編集『20世紀ロシア史と日露関係の展望—議論と研究の最前線—』（寺山恭輔他 共著）、九州大学出版会、220頁、2010年3月

C. Папков, К. Тэраяма ред., *Азиатская Россия и сопредельные государства*, Новосибирск, 2013.

### 1-3 翻訳、書評、解説、辞典項目等

#### (1) 総説

寺山恭輔 研究動向：「戦前期ソ連の対日政策—既刊史料集の再検討」『東北アジア研究』15号、107—119頁、2011年2月

#### (2) 書評

寺山恭輔「V. ザスラフスキー『カチンの森：ポーランド指導階級の抹殺』根岸隆夫訳、みすず書房、2010年」『週刊読書人』2010年9月3日

寺山恭輔「富田武『戦間期の日ソ関係 1917—1937』岩波書店、2010年」『ロシア史研究』87号、40—44頁、2010年12月

寺山恭輔「書評：島田顕『ソ連・コミンテルンとスペイン内戦』れんが書房新社、2011年」『ロシア史研究』90号、2012年4月

寺山恭輔「紹介：鶴見太郎『ロシア・シオニズムの想像力 ユダヤ人・帝国・パレスチナ』東京大学出版会、2011年」『西洋史研究』新輯第41号（2012年11月）、130—137頁。

- 寺山恭輔「書評：O. B. Moxochin, *Противоборство: спецслужбы СССР и Японии (1918-1945)*」モスクワ, 2012. 『ロシア史研究』第 93 号(2013 年 11 月)、83-87 頁。
- 寺山恭輔「書評 E. A. Rees, *Iron Lazar: a political biography of Lazar Kaganovich*, London, 2012.」『西洋史研究』新輯第 42 号(2013 年 11 月)、157-168 頁。
- 寺山恭輔「書評：H. И. Дубинина, *Дальний Восток Яна Гамарника*, Хабаровск, 2011.」『東北アジア研究』18 号、2014 年 2 月、175-185 頁。
- 寺山恭輔「スターリンの倍返しー白系ロシア人の見た新疆。書評：Ю. Понькин, *Путь Отца*, Сидни, 1999.」『セーヴェル』30 号、2014 年 3 月。

### (3) その他

- 磯部彰『ナオ・デ・ラ・チーナ』第 10 号(編著)、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、71 頁、2009 年 4 月 30 日、
- 磯部彰(資料紹介)「永樂北蔵本(仏説)一切如来金剛三業最上秘密大教王経 7 卷 7 帖」、『ナオ・デ・ラ・チーナ』第 10 号、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、68 頁、2009 年 4 月 30 日、
- 磯部彰『ナオ・デ・ラ・チーナ』第 11 号(編著)、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、54 頁、2011 年 3 月 10 日
- 磯部彰(資料紹介)「南巡盛典と迎鑾図について」、『ナオ・デ・ラ・チーナ』第 11 号、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、50-53 頁、2011 年 3 月 10 日

### 1-4 口頭発表

- 磯部彰「关于日本江戸时期诸藩及个人文库烟粉小说的收藏情况」、第四届中国古代小説国際検討会、中国杭州市、2009 年 8 月 21 日
- 磯部彰「高山寺明惠上人與宋代佛教物語」、2009 年韓国中国小説学会創立 20 周年記念国際學術大会(第 76 回韓国中国小説学会定期學術発表会)、韓国ソウル市崇實大学校、2009 年 9 月 19 日
- 磯部彰「江流記と昇平宝筏と西遊記」、第 4 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、東京・フォーレスト本郷、2010 年 2 月 6 日
- 磯部彰「《江流記》及《升平宝筏》与刊本西遊記」中国典籍与文化国際學術研討会、中国北京市北京大学、2010 年 3 月 9 日
- 磯部彰「小説西遊記與戲曲西遊記之關涉問題」、国立成功大学中文系專題演講、台湾 台南市 国立成功大学中文系、特別講演、2010 年 5 月 3 日

磯部彰「关于我至今研究的情况」、复旦大学中国古代研究中心暑期学校、中国 上海市 復旦大学中国古代研究中心、特別講演、2010年8月3日

磯部彰「玄奘取経伝説と明恵上人」、第40回奈良国立博物館夏季講座「玄奘三蔵とシルクロード」、奈良県文化会館国際ホール、2011年8月24日

磯部彰「第3セッション「調和」への視座—韓日中3国協力事務所の役割（パネルディスカッション）」、駐日韓国大使館 韓中日3国協力事務所開所記念国際シンポジウム「平和と共同繁栄の新たな北東アジア時代に向けて」、ソウル 新羅ホテル、2011年10月19日

磯部彰「明清宮廷の視覚文化—全像金字西遊記絵本をめぐって—」、第11回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、富山・富山大学人文学部、2012年2月4日

磯部彰「『昇平宝筏』の構成と鈔本二種—大阪本と北京故宮本との相違—」、第13回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、東京・東洋文庫、2012年6月23日

磯部彰「清朝内府戯劇《昇平寶筏》之研究」、「古典戏曲辨疑与新说」国际学术研讨会、中国黒竜江省哈爾濱市 伏爾加莊園、2012年12月28日

磯部彰「『昇平宝筏』の研究」、国際シンポジウム 第16回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、仙台市戦災復興記念館、2013年3月10日

寺山恭輔「1930年代後半のソ連極東における動員政策」、西日本ロシア・東欧研究会、神戸大学、2009年3月7日

寺山恭輔「ロシアにおけるアルヒーフ事情」、防衛省防衛研究所における講演、2009年7月3日

寺山恭輔「『歴史偽造』対抗委員会の形成とロシア政治」、日本国際問題研究所 ロシア研究班、2009年7月31日

寺山恭輔 ロシア史研究会、合評会（富田武『戦間期の日ソ関係 1917—1937』岩波書店、2010年）、2010年7月24日、立教大学

寺山恭輔 ロシア史研究会、コメンテーター、2013年10月13日、明治大学

寺山恭輔「ソ連の対新疆政策」、『20世紀ロシア・中国史再考研究』プロジェクトユニット、2013年度第1回研究会、2013年12月26日、東北大学

## 2 教員の受賞歴（2009～2013年度）

なし

#### IV 教員による競争的資金獲得（2009～2013年度）

##### （1）科学研究費補助金

平成 20 年度～24 年度 特別推進研究 研究代表者 磯部彰「清朝宮廷演劇文化の研究」128,200,000 円(5 年間総額予定)

平成 24 年度 研究成果公開促進費 学術図書 代表者 磯部彰「東アジア典籍文化研究」2,400,000 円(1 年間総額予定)

平成 25 年度～28 年度 基盤研究 (C) (一般) 代表者 磯部彰「明清教派系宝巻盛衰の研究—武神と聖母神信仰をめぐって—」3,800,000 円(4 年間総額予定)

平成 25 年度～26 年度 研究成果公開促進費 データベース (研究成果データベース) (重点) 代表者 磯部彰「東アジア出版文化研究資料画像データベース」5,800,000 円(2 年間総額予定)

平成 25 年度 研究成果公開促進費 学術図書 代表者 磯部彰「清朝宮廷演劇文化の研究」2,700,000 円(1 年間総額予定)

平成 19 年度～21 年度 基盤研究(C)(一般) 研究代表者 寺山恭輔「スターリン時代のソ連国境地帯における民族問題と統治政策に関する基礎的研究」4,420,000 円(3 年間総額)

平成 21 年度～25 年度 基盤研究 (B) (海外学術調査) 研究分担者 寺山恭輔(代表研究者 上野稔弘)「1920-1940 年代の中国・ソ連における民族政策の比較研究」1000 万円 (5 年間全体総額)

##### （2）その他

平成 19 年度～21 年度 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」日本側コーディネーター 磯部彰 1,500,000 円(3 年間総額)

平成 19 年度～21 年度 東北アジア研究センター・プロジェクト研究部門・研究ユニット「東アジア出版文化国際研究拠点の形成」研究ユニット 代表者 磯部彰

平成 22 年度～24 年度 東北アジア研究センター・プロジェクト研究部門・研究ユニット「東アジア出版文化」代表者 磯部彰

平成 22 年度～24 年度 東北アジア研究センター・共同研究「東アジア近世社会における出版文化の意義」代表者 磯部彰

平成 25 年度～27 年度 東北アジア研究センター・プロジェクト研究部門・研究ユニット「出版文化資料データベース研究ユニット」代表者 磯部彰

1,500,000 円（3 年間全体総額予定）

平成 25 年度～27 年度 東北アジア研究センター・共同研究「典籍文化遺産の研究」 代表者 磯部彰 900,000 円（3 年間全体総額予定）

## V 教員による社会貢献（2009～2013 年度）

磯部彰 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員、2010 年～2011 年

磯部彰 （テーマ）「琉球の調べ」御座楽復元演奏研究会御座楽レクチャーと御座楽演奏（早稲田大学演劇博物館 GCOE「演劇・映像の国際的教育研究拠点」東洋演劇コースと共催）、八汐荘（沖縄那覇市）、2011 年 3 月 5 日

磯部彰「西遊記を中心とした浅野文庫漢籍類の特色」、広島市立中央図書館（旧広島市立浅野図書館）開館 80 周年記念講演会、広島市立中央図書館、2011 年 10 月 1 日

磯部彰「「明恵上人と西遊記物語」－日本と中国・朝鮮半島の心の交流－」、東北大学東北アジア研究センター・伊達市噴火湾文化研究所 第 3 回学術交流連携講演会－仙台・亘理と伊達市との連携を強める－、だて歴史の杜カルチャーセンター、2012 年 3 月 18 日

寺山恭輔 博士論文審査委員、大阪大学言語文化部、2008 年 8 月 5 日

寺山恭輔 日本学術振興会 特別研究員等審査会 専門委員 2009 年 8 月 1 日－2011 年 7 月 31 日

寺山恭輔 「日露関係の歴史と北方領土」、宮城大学事業構想学部、宮城大学、2013 年 2 月 8 日

## VI 教員による学会役員等の引き受け状況（2008～2012 年度）

磯部彰 東方学会・評議員（2005 年度～2010 年度）

磯部彰 東方学会・学術委員（2011 年度～）

磯部彰 日本道教学会・理事（2003 年度～）

磯部彰 中国社会科学院・中国古代小説研究編集委員会 編委（2004 年 9 月～）

磯部彰 高麗大学校中国学研究所・編集委員（2008 年 5 月～）

磯部彰 復旦大學中國古代文學研究中心主辦「中國文學研究」編委會・編委（2012 年 7 月～）

磯部彰 東北師範大学・『古典籍整理研究学刊』編集顧問（2012 年 4 月～）

## **Ⅶ 教員の教育活動**

### **(1) 学内授業担当 (2013 年度)**

#### **1 大学院授業担当**

- 磯部彰 課題研究 (比較文化史学)  
ユーラシア文化史特論Ⅲ・Ⅳ  
ユーラシア文化研究演習Ⅲ・Ⅳ
- 寺山恭輔 課題研究 (比較文化史学)  
ユーラシア文化史特論Ⅰ・Ⅱ  
ユーラシア文化研究演習Ⅰ・Ⅱ

#### **2 学部授業担当**

なし

#### **3 その他**

- 寺山恭輔 歴史学 (全学教育)

### **(2) 他大学への出講 (2009～2013 年度)**